

平成 28 年 8 月 北秋田市長記者会見

平成 28 年 8 月 1 日（月）11 時 00 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 台湾トップセールスについて・・・資料 1
2. 「ハハハ」ポロシャツの作成について
3. 第 11 回北秋田市民俗芸能大会について・・・資料 2
4. 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの実施について

その他

- ・ 8 月の行事予定

1. 台湾トップセールスについて

8月22日から26日にかけて、秋田県知事や県内自治体の首長とともに、台湾においてトップセールスを行うこととなりました。

今回の訪問では、台湾からの秋冬シーズンの観光の誘客や、国際チャーター便の運航拡大と将来の定期便化を目指す佐竹知事からの要請を受けて同行するものでありまして、秋田県へのチャーター便の運航実績のある大手航空会社や観光関係事業者などを訪問し、PR活動を行う予定となっております。

また、期間中には、昨年2月に秋田県立秋田北鷹高校と「教育交流と将来の姉妹校協定締結に向けた覚書」を交わした台湾国立龍潭（ロンタン）高級中学への市単独での訪問を調整しているところでもあります。

龍潭（ロンタン）高級中学校では、今年2月の訪日の際に、秋田北鷹高校との交流のほかに、阿仁スキー場でのスキー体験や樹氷見学を行っておりまして、非常に高い評価をいただいたところでもあります。

今回の訪問では、冬季以外の体験素材などをPRし、当市の魅力を伝えることができると考えているところでもあります。

そして、今回の訪問には、広域連携DMO組織「秋田犬ツーリズム」も参加することになっておりまして、台湾旅行エージェントなど各関係機関を訪問し、北秋田エリアへの誘客のためのPR活動を行うこととしております。

今回で6度目の訪問になりますが、訪問を重ねるたびに、新たなつながりや訪問先との信頼関係が深まってきておりますし、「北秋田市」の認知度も確実にアップしてきております。

今回はそのような強みを活かしながら、当市へのさらなる誘客促進に向けた訪問にしたいと考えております。

2. 「ハハハ」 ポロシャツの作成について

この度、北秋田市の観光PRロゴ「ハハハ」を用いたポロシャツを作成いたしましたので、ご紹介いたします。

このポロシャツは、市職員が率先して市の観光PRを行うという考えのもと、作成したものでありまして、先月行われました「くまくま園2周年記念イベント」でも商工観光課職員が着用しております。

デザインは、前側の左胸に、森吉山の標高である1,454mの数字が入ったゴンドラマークが描かれており、背中側には「ハハハ」のロゴが大きく描かれております。

「ハハハ」というロゴは、見た方の印象や記憶に残りやすく、当市をまだ知らない方々とのコミュニケーションのきっかけとなることを目的として作成されたものでありますので、このポロシャツを市職員が業務やイベント等で着用することにより、市のPRと併せ、お客さまとのコミュニケーションが向上することを大いに期待をしております。

3. 第11回北秋田市民俗芸能大会について

8月7日（日）午後1時30分より「第11回北秋田市民俗芸能大会」が文化会館を会場に開催されます。

地域の歴史や歩みを色濃く伝える民俗芸能は、世代を超えて継承されてまいりました地域の誇りとも言えるものであります。

この芸能大会は、普段は目にする機会が少ない民俗芸能を一堂に集めて公開することで、民俗芸能への理解と関心を深めるとともに、伝承者の意欲と技量の向上を図り、その保存と伝承につなげることを目的に開催しているものでありまして、今年で11回目を迎えます。

今回は、市内の4団体のほか、新たな取り組みとして、八郎潟町の「一日市郷土芸術研究会（ひといちきょうどげいじゅつけんきゅうかい）」の皆様による秋田県無形民俗文化財の「願人踊」（がんにんおどり）を披露していただく予定でありまして、本市にはないタイプの民俗芸能も楽しめる内容となっております。

入場は無料でありますので、是非とも多くの皆様にご来場いただき、地域の郷土芸能をお楽しみいただきたいと考えております。

4. 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイドの実施について

先般、報道にございましたように、「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の世界文化遺産への次期推薦は残念ながら見送られました。

今年4月にオープンいたしました「伊勢堂岱縄文館」の来場者数は、クマの出没により遺跡本体を閉鎖した期間がありましたものの、7月末で5,800人を超えるお客さまにご来場いただいたところでありまして、今回の見送りは非常に残念ではありますが、引き続き、遺跡の歴史的価値や魅力を発信してまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、夏休み期間中の8月6日（土）から21日（日）までの期間、今年もジュニアボランティアガイドによります遺跡の案内が行われます。

今年は、小学校4年生から高校2年生までの24名が土日祝日を中心にガイドを行う予定となっております。現在、本番に向けて研修を行っているところであります。

なお、ジュニアボランティアガイドには、明日、鹿角市大湯環状列石でジュニアボランティアを行っております十和田中学校の生徒との意見交換を行う予定としておりまして、ガイドを行う上での方法や課題などを話し合ってもらい、ガイド技術の向上を図るとともに、遺跡の将来について考えていただくこととしております。

ジュニアボランティアガイドは、ご来場いただいた方々から大変ご好評をいただいておりますので、期間中は是非とも遺跡に足を運んでいただき、遺跡に対する理解をより一層深めていただきたいと考えております。